

「国際科」設置に関するQ&A

Q1 高校入試における「くくり募集」とは、どのような募集方法ですか？

A1 入学者選抜の段階では、国際科と普通科を分けず、「ひとくくり」の募集単位として7学級280名を一括して生徒募集します。1年生の間は、国際科と普通科の生徒が一緒に授業を受けることとなります。

Q2 2年次の学科選択、文理選択はどのように行われますか？

A2 1年次の選択希望調査の結果に応じて、国際科（文型のみ）40名、普通科240名の生徒で学科編成を行います。学科編成においては、1年次の総合成績や進路希望状況等を参考とします。また、普通科の生徒は、理型3クラス、文型3クラスを目安に文理選択を実施します。

Q3 「グローバル教育」とは、どのような教育方針ですか？

A3 グローバルとは、「グローバル」と「ローカル」を合わせた言葉です。

今治西高校の国際科では、世界的な情勢や問題を捉える大きな視点に加え、日本国内の規模で捉える「ナショナル」な視点、地域の課題を捉える身近な視点を併せ持ち、世界、日本、愛媛、今治を相互に繋ぎ、自他共栄する高い意識と実践的な語学力を育てます。

Q4 「リベラルアーツ教育」とは、どのような教育方針ですか？

A4 リベラルアーツとは、一つ一つの教科や学問上の専門分野、文系と理系の垣根を超えて「学際的」に幅広く学ぶ「教養教育」を指します。

今治西高校では、1年次の探究学習の中で国際科と普通科の区別なく、多角的な観点から「課題研究」を行います。国際科の2・3年次には、「人文科学」「社会科学」「自然科学」の観点から幅広い教養を体得し、それらを生徒一人一人が主体的に統合することで、答えが明確ではない現代、そして未来の地球規模の問題に対する解決的な思考力を育てます。

Q5 「人文科学」「社会科学」「自然科学」とは、どのような学問分野を含みますか？

A5 人文科学は、哲学、文学、言語学、文化学、歴史学、地理学、心理学、宗教学、芸術学等を含みます。

社会科学は、法学、政治学、行政学、社会学、経済学、経営学等を含みます。

自然科学は、理学（物理学・化学・生物学・地学）、医歯薬学、工学、農学等を含みます。

Q6 「国際的で学際的な教養教育の成果を『統べる』力」とは、どのような力ですか？

A6 グローバルな視点で行う探究活動や、教科の枠組みを超えた横断的な教養を学ぶ3年間の授業を通して、生徒一人一人が幅広いものの見方を習得し、断片的な知識を有意義に組み合わせ、主体的に「統合する（統べる）」ことのできる課題解決的な思考力を指します。

Q7 「DX教育」とは、どのような教育方針ですか？

A7 DXとは、様々な分野において、デジタル技術を活用してこれまでの在り方を変化させることを意味する「デジタル・トランスフォーメーション」の略語です。

本校は令和6年度より、文部科学省「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール事業）」に採択されており、校内にWi-Fiの超高速回線を複数に拡充するなど、ICTを活用した文理横断的な探究活動を強化するとともに、国内外の様々な機関とオンライン交流の機会を増やすほか、ハイスペックPCを用いたプログラミング教育に注力し、国際科・普通科を問わず、現代社会に不可欠とされるデジタルリテラシーを育てます。